

地域を守るために

発災時どうする？地域の防災リーダーの活動

一人ひとりの力を合わせて、大規模災害に立ち向かう！

自分だけじゃない。地域で立ち向かう。それぞれの活動、関係は？

自主防災組織

構成員：町内会長、町内会など



自主防災組織

…命を守り、火災などからの被害を軽減するための活動をする組織

まず、自分自身と家族の命を守ることが最優先です。

その後、活動できる人は、隣近所、組、町内などで助け合う「**自主防災組織**」として、自主防災会長を中心に活動します。



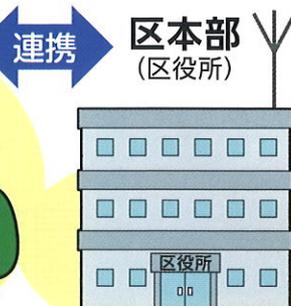
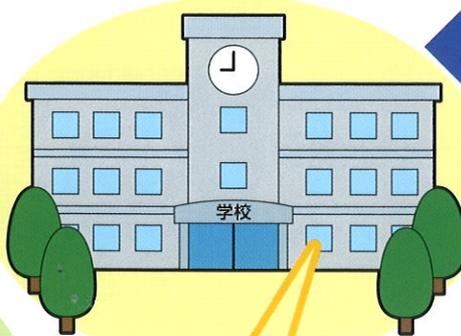
災害救助地区本部

(主に小学校に設置)

構成員：災害対策委員など

避難所管理組織

構成員：避難者など



避難所管理組織

…避難所の運営を円滑に行うための組織

災害の恐れがなくなった後も、避難生活は続きます。

自宅(在宅避難)が一番ですが、自宅に戻れない場合は、「**避難所管理組織**」のもと、避難所で助け合って生活します。

災害救助地区本部

…行政と地域をつなぎ、情報の収集や伝達、支援要請などを担う、地域の防災拠点

「**災害救助地区本部**」は、区本部の補助機関であり、学区の被害や必要物資などを整理して区本部(区役所)に伝えるほか、様々な防災情報を学区の住民に伝達します。

※この冊子で「避難所」とあるのは、「指定避難所」のことを指します。 ※消防団は、地域における様々な災害対応に従事します。

名古屋市

防災危機管理局 地域防災室 地域防災係 TEL:052-972-3591 FAX:052-962-4030
消防局 消防課 地域安全係 TEL:052-972-3543 FAX:052-951-8463

普段の備え、まずは何から？

自分自身と家族の命を守るために



- 1 家具・家電などの転倒防止や、家庭内備蓄に取り組もう。
- 2 情報収集方法の確認や、家のまわりの危険箇所を知ろう。
- 3 家族で、いざという時のことを話し合おう。
(ハザードマップや指定緊急避難場所・指定避難所の確認、家族間の連絡方法など)



問合せ：消防署

自主防災組織



- 1 普段からご近所とあいさつを交わし、地域行事に参加するなど、いざという時に助け合える関係を築こう。
- 2 活動拠点を考えよう。
(一時集合場所や自主防災組織の現地本部)
- 3 自主防災組織ごとで、防災活動に取り組んでみよう。
(声かけ、安否確認、初期消火、被害情報整理など)

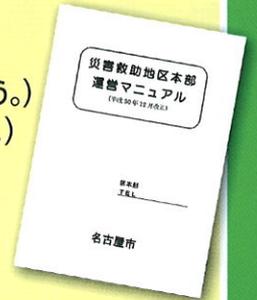


問合せ：消防署

災害救助地区本部



- 1 災害救助地区本部に参集する前にすべきことを確認しよう。
(自主防災組織の体制を整えるなど、参集に要する時間をイメージしよう。)
(役割を兼ねている場合は、代理を決めるなどあらかじめ話し合おう。)
- 2 本部室の設置、デジタル移動無線の取り扱いなど、場所や資機材を確認しよう。
- 3 自主防災組織や避難所の情報を集約して、区本部に伝達する訓練など、役割分担をして実践的な訓練を試みよう。



問合せ：区役所

避難所管理組織



- 1 災害が落ち着いて、自宅に住める状況ならば、避難所生活ではなく、在宅避難という意識を持とう。
- 2 円滑な避難所開設に向けて、事前に話し合おう。
(開錠、安全確認、レイアウトなど)
- 3 避難者全員で協力して「自主運営」していく意識を広めよう。
(あらかじめ代表管理者などについて話し合っておこう。)
- 4 様々なテーマで訓練に取り組もう。
(避難所見学・受付、要配慮者〈高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者〉、男女平等参画、多文化共生、ペットなど)



問合せ：区役所



防災マップの最新情報は
名古屋市公式ウェブサイトで
ご覧いただけます。www.city.nagoya.jp

名古屋市 防災マップ 検索

「名古屋市防災アプリ」でハザードをご確認いただけます。

無料
ダウンロード



iOS版



アンドロイド版

